

問7-1 その他と答えられた方は、具体的に教えてください。

(「その他」の回答者以外の自由記載含む)

簡単には到達できない偉業だと思うので。そして、人様の幸せを祝福できる豊かな県民性を持ちたいと考えます、素晴らしいと思う。
婚が抵抗あり
永年よりそった祝いだから
なくてよい。死別してしまったご夫婦は対象外となると不公平。また、多様性の時代に婚姻関係にこだわった事業に自治体が予算を割く意義とは？
しなくても良いと思う
結婚生活は苦難なことも多いなか、50年という節目の年に祝賀事業という形でお祝いがあってもいいと思うので。
長い間夫婦として一緒におる事は珍しい事だと思うので祝っていただきたい
そもそも晩婚化した今、50.60周年を迎えられるのだろうかと思う。自分の夫でも60周年で95才。生きているか？とってしまう。
やむを得ない理由でそこまで至らないこともあると思うから。必要ない。
止めればよい。長生きが社会のためにはならない。年金をもらわずに早く亡くなった人こそ表彰すべき。
直接、市から通知が来るので無く。町内会の回覧での自己申請方式は問題ある。ザマが悪い！
夫婦に、とか、とにかく今の時代に合っていない。結婚して50、60年一緒にいることがそんなにめでたいことなのか疑問。しかもそれを市の財源使ってやってることにも疑問。
近年、パートナーとして結婚の形を取らない人も増えて来ると思うのでその人達も参加できるような仕組みがあればいいと思う
必要ない
結婚についてしない人もいるし、同性婚などもあり多様化してるため、家族などの小さい単位でないが、市の事業としてはなくてもよいように思う。
結婚年齢は関係ないと思います。
離婚や死別の方が可哀想だと思う独居の多い時代
還暦……あれこれ、日本にあるのと、同様に考えている
無くしてしまえばいい
ライフスタイルが多様化し、夫婦という形だけが家族の形でなくなっている。時代が変わっており対象を見なおすか、やめてもよいのではないか。
そんな予算があるならこれから未来ある子どもたちのために使ってほしい。
上記のとおりです。長年に渡ってともに歩まれたご夫婦をお祝いする気持ちは大切ですが、行政が事業を続ける必要はないと考えます。

結婚を基準にお祝いをするというのは意味がわからない。やめるべきだと思う。
なくても良いと思う
1人の人も多いのでそこにお金を使うのはどうかと思う
税金を使ってまでしなくとも良い
興味ない
無くてもよい
同性二人暮らしの人間（現行法では婚姻できない二人組）も参加できるよう積極的な取り組みをしてほしい
6-1でも答えたが、事業自体は、50年60年と、節目が分かって良い事だと思う。でも、お祝い自体は集まりでなくても良いと思う。
必要ない。シングルの方も増えている。夫婦揃ってなんて昭和の制度。なくすべき。
税金の無駄遣い
今の内容に魅力を感じない
税金の使い方をもっと考え、障がいのある方の力にもなるべき、人権週間など 勉強不足
祝い続けてあげたい気持ちはあれど、多様な考え方があり中止もやむなし。
結婚をしない選択をされた方、離婚できずに来られた方もおられるかもしれない中で、夫婦揃って50年、60年を迎えた方だけをお祝いする理由がよくわからない。
改めて問われると、結婚に関してのお祝いは事業としてする必要はない気がする。
なかなかお二人揃って参加というのは難しくなると思いますし、先の事はわかりません。
金婚式、ダイヤモンド、どちらかが生きて対象者なら 望ましい！
問6-1と同じ
昔 婚姻は社会人としての義務であり結婚して1人前とまで言われたが 現代では婚姻は個人の自由であり独身も主義として認められている。結婚を長く続けられるのはそれを主義とする2人の結果でしか過ぎず行政で讃えるものではないと思う。
簡単な事でなく永く思いやりあう事で節目を迎えるというのはお祝いに値すると思うから
婚姻は個人の自由であり、行政がお祝いする意図がわからない。事実婚など、婚姻の形が変わってきているので、祝うのであれば祝い方や対象者も変えていくべき。
金婚式の、祝賀記念品がを、もらっていない
問6-1にも書いたのですが、実際問題どれだけ周知されているかと考えると不公平かなあと
超高齢者の出席は困難だと思う。
夫婦揃って長生きされることやそこまですっと一緒にいられることは素晴らしいことですが、現在の結婚のあり方も変化してきているので、みんなが目指す理想としては難しいのではないかと思います。
二人とも元気で暇があるって難しくないかな
理由は上記。
敬老の会が有るのだから余り必要無いと思う。むしろ

夫婦の本来の形だと思うから。
結婚してないのでわからない、結婚していたと想定しても身体の具合などがありどうなるかわからないから
町内会を通じて該当夫婦を募集するのであれば遠慮したい。
市が主催する必要はないと思う。
廃止でよい
廃止すべき
いろんな人生の人がいますので、良し悪しを問うというよりも広くたくさんの方が何らかの励ましが得られるとよいでしょうか。
父母は大変喜んでいて。内容や対象は時代に沿っていく必要があると思う
別にしなくてもいいのではか？その分の予算を現金贈呈にした方が今の世の中喜ばれると思う。年金支給者は大半が生活苦が多いし。障害等で参加できない人も数多くいるので見舞金代わりに現金を贈与した方が喜ぶと思う。
長く夫婦でいる事は賞賛に値するが、いろいろな事情で結婚の時期が遅くなることもあったり、再婚であったりすると対象とならない事となる♪早く結婚する方が良いということにならないか
お祝いは長寿でもらえは良いと思う
実施しなくてよい
そのような事業は不要。
おめでたい事と思うが身内が祝えば良いと思うし、あえて他人がお祝いする必要があるのか？そんな事に税金を使うならもっと他に回したら良いのではと感じます。
対象のご夫婦を自治会が把握するのではなく、行政が分かっているはずなので、個々に記念品を贈るなどしたほうが良い。問7でも答えたが、ご夫婦揃ってでない祝う対象にならないのはおかしい。
公費でやるべきではない
必要無い
廃止でいいと思う。メリットがわからない